長崎県軟式野球選手権大会　歴代大会の優勝（準優勝）チームと決勝戦スコア　①

回	年	参加	優勝チーム（回数）	決勝戦	準優勝チーム(回数)	大 会 の ト ピ ッ ク ス
1	26	10	日鉄御橋炭鉱	4-2	長崎刑務所	二回戦の島原－大村戦は延長14回降雨引き分け翌日再試合
2	27	10	日鉄御橋炭鉱 2	4-2	下川商事	二回戦の諫早－大村東彼戦は八回日没引き分けで翌日再試合
3	28	10	共済病院	4-1	住友潜龍炭鉱	この年より準硬式球を使用。３連覇狙う北松勢を倒して佐世保共済がＶ
4	29	9	住友潜龍炭鉱	14-5	十八銀行	北松勢が銀杯を奪回し住友潜龍炭鉱が初優勝
5	30	9	住友潜龍炭鉱 2	2-1	長崎機械工具	住友潜龍炭鉱が２年連続で長崎地区勢を決勝で倒し連覇
6	31	10	長崎澱粉	2-0	長崎機械工具 2	南松浦が五島に変更。２年連続で決勝進出の長崎機械工具は又も準Ｖ
7	32	11	紋珠岳炭鉱	3-2	長崎県庁	この年より推薦枠を設ける。紋珠岳炭鉱はチーム編成１年目の快挙。
8	33	9	西肥バス	2-1	端島炭鉱	西彼勢初の決勝進出の二度目出場の端島は二度目出場の西肥バスに惜敗
9	34	11	親和土建クラブ	2-0	西肥バス	佐世保勢同士の決勝戦。長崎日日新聞社が合併し長崎新聞社主催に。
10	35	10	長崎機械工具	3-2	日鉄北松御橋	長崎地区の初優勝は仇敵･北松を九回サヨナラで倒した長崎機械工具
11	36	10	日本冷熱工業	7-1	長崎機械工具 3	初の長崎勢同士の決勝戦を制したのは初出場の日本冷熱工業
12	37	11	日本冷熱工業 2	6-1	長崎機械工具 4	２年連続の決勝戦対決は機械工具の雪辱ならず日本冷熱が連破
13	38	8	日本冷熱工業 3	5-0	澱粉クラブ	構想新たに参加枠を８チームとした大会で日本冷熱が３連覇
14	39	8	日本冷熱工業 4	4-2	九州電工佐世保	佐世保地区からの２強(親和銀行：初)を撃破し日本冷熱がＶ４
15	40	8	日本冷熱工業 5	3-1	九州電工佐世保 2	準硬式球使用のラスト大会で日本冷熱工業が５連覇達成
16	41	8	長崎県庁	1-0	親和銀行	14年ぶりに軟式球使用大会が復活し県庁が初優勝
17	42	9	三菱重工長崎	1-0	長崎県庁 2	長崎勢が同士の決勝戦で三菱重工長崎が初優勝
18	43	8	三菱重工長崎 2	7-0	親和銀行 2	三菱重工長崎ＶＳ親和銀行、初の決勝戦。
19	44	10	三菱重工長崎 3	3-0	長崎県庁 3	長崎国体出場の重工(軟式)と県庁(準硬式)が決勝戦で雌雄を決す
20	45	12	三菱重工長崎 4	6-0	福江球友会	三菱重工長崎の４連覇に挑んだ福江球友会は離島勢初の準優勝
21	46	12	三菱重工長崎 5	4-1	長崎県庁 4	三菱重工長崎と三度目の決勝戦対決も準Ｖの長崎県庁
22	47	12	三菱重工長崎 6	5-1	松早石油店	長崎同士の決勝戦を制して６連覇達成の三菱重工長崎
23	48	10	カワシモスポーツ	2-1	諫早ドックプラザ	１－１延長の21回に決勝本塁打で初優勝のカワシモスポーツ
24	49	12	長崎県庁 2	3-0	長崎無線電報局	福江･南松から上五島が分離。この年から一死満塁制の延長戦を採用。
25	50	11	三菱重工長崎 7	3-0	諫早クラブ	諫早クラブ初の決勝戦を封じた重工は３年ぶりのＶ
26	51	14	親和銀行	1-0	三菱重工長崎	平戸･松浦･県北の３地区が分離。三度目の決勝戦で親和銀行初優勝。
27	52	14	三菱重工長崎 8	4-1	有明町クラブ	11回目出場の有明町クラブ初の決勝戦も三菱重工に決勝３ラン
28	53	14	奈良尾クラブ	5-3	中興化成工業	決勝戦初登場の奈良尾と中興化成は離島勢初優勝の奈良尾に凱歌
29	54	16	長崎日野自動車	1-0	親和銀行 3	この年に諫早･北高、大村･東彼が分離。決勝戦は順延で佐世保。
30	55	16	長崎日野自動車 2	3-1	親和銀行 4	長崎日野･中村投手が八回までパーフェクト
31	56	16	長崎日野自動車 3	2-1	親和銀行 5	長崎日野の中村が自責点０のノーヒットピッチングで３連覇
32	57	17	親和銀行 2	2-0	長崎日野自動車	島原･南高が分離。決勝戦は４年連続同一カード。
33	58	17	親和銀行 3	2-0	有明町クラブ 2	有明町クラブ６年ぶり二度目の決勝進出するも準Ｖ
34	59	17	三菱重工長崎 9	7-1	長崎無線電報局 2	10年ぶりに決勝進出した長崎無線局は三菱重工長崎に苦敗
35	60	17	親和銀行 4	1-0	三菱重工長崎 2	９年ぶり三度目の親銀－重工の決勝戦対決で親和銀行が勝ち越し
36	61	17	親和銀行 5	8-2	三菱重工長崎 3	親銀VS重工の２年連続決勝戦対決は親和が連破し五度目のＶ
37	62	17	親和銀行 6	4-0	三菱重工長崎 4	ベスト４に離島２チーム(上五島＆対馬)も親和と重工の壁は厚し
38	63	17	長崎県経済連	1-0	親和銀行 6	二回目出場の県経済連が延長12回サヨナラで親銀の４連覇を阻む

長崎県軟式野球選手権大会　歴代大会の優勝（準優勝）チームと決勝戦スコア ②

回	年	参加	優勝チーム（回数）	決勝戦	準優勝チーム(回数)	大 会 の ト ピ ッ ク ス
39	元	17	親和銀行 7	1-0	長崎県経済連	前年決勝戦の再現は八回の決勝点で親和銀行が雪辱
40	2	17	親和銀行 8	1-0	大村市役所	初の決勝戦で親銀に立ち向かった大村市役所は０－１敗戦
41	3	16	親和銀行 9	3-0	中興化成工業 2	13年ぶりに決勝戦登場の中興化成工業だったが親銀の前に又も準Ｖ
42	4	17	親和銀行 10	1-0	JA長崎経済連 2	21回目出場の親和銀行は延長10回の決勝点でＶ10達成し４連覇
43	5	17	親和銀行 11	3-1	生月体協	33大会ぶりに北松地区から決勝進出した生月体協も親銀の前に準Ｖ
44	6	17	親和銀行 12	9-1	JA長崎経済連 3	大橋球場最後の大会で親和銀行の６連覇達成は三菱重工の記録に並ぶ
45	7	16	ソニー長崎	3-1	三菱重工長崎 5	未踏の７連覇を目指す国体準優勝の親銀を封じてソニー長崎が初優勝
46	8	17	三菱重工長崎 10	1-0	ソニー長崎	第３回大会から23回目の出場で12年ぶり10回目優勝の三菱重工長崎
47	9	17	親和銀行 13	1-0	ソニー長崎 2	ビッグＮ初の決勝戦で九回裏サヨナラ優勝の親銀は３年ぶり
48	10	17	親和銀行 14	5-0	ソニー長崎 3	かきどまり野球場完成年の決勝戦も親和銀行とソニー長崎
49	11	17	三菱重工長崎 11	1-0	親和銀行 7	三菱重工と親和銀行の12年ぶり六度目の決勝対決は重工に凱歌
50	12	17	三菱重工長崎 12	3-2	親和銀行 8	50年の歴史の中で12度目のＶをサヨナラ勝利の２連覇で飾った重工
51	13	17	親和銀行 15	2-0	三菱重工長崎 6	親和銀行が三菱重工の３連覇を阻止したのは雨天順延した諫早球場
52	14	17	三菱重工長崎 13	1-0	親和銀行 9	重工－親銀、４年連続９回目の決勝対決はｻﾖﾅﾗ勝ちの重工が４勝目
53	15	17	親和銀行 16	5-4	三菱重工長崎 7	六度目出場の波佐見鴻ノ巣は初の決勝戦目前で重工に3-3抽選負け
54	16	17	親和銀行 17	8-0	三菱重工長崎 8	６年連続11回目の決勝対戦は親銀が２連勝の７勝目で重工に大勝
55	17	16	三菱重工長崎 14	7-0	ＴＥＡＭ橋口	北高支部が消滅。２連覇中の親銀を初戦で封じたTEAM橋口が初の準Ｖ
56	18	16	親和銀行 18	8-2	三菱重工長崎 9	西彼杵が西海、南高来が県南と支部名変更。島原と県北にチーム変動。
57	19	16	三菱重工長崎 15	4-0	ＴＥＡＭ橋口 2	TEAM橋口が二回戦で親銀を封じて二度目の決勝進出するも又も重工に
58	20	19	アイケン医院	3-0	舛田グループ	19チームの頂点は特別推薦出場のアイケン医院が舛田グループを下す
59	21	16	親和銀行 19	4-3	三菱重工長崎 10	３年ぶり13回目の親銀－重工の決勝戦対決は八回逆転で親銀が９勝目
60	22	23	親和銀行 20	3-1	アイケン医院	23チーム参加の60回記念大会は２年連続県内公式戦無敗の親銀がＶ20
61	23	16	親和銀行 21	7-0	㈱南原	三度目出場の南原が３試合無失点勝利で初の決勝進出も親銀に無得点
62	24	16	親和銀行 22	3-0	三菱重工長崎 11	３年ぶり14回目の親銀－重工の決勝戦対決は親銀10勝目で４連覇中
63	25	19	親和銀行 23	7-4	三菱重工長崎 12	長崎国体競技力強化でＡ級４チームが推薦出場しＡ級がベスト４進出
64	26	19	親和銀行 24	1-0	三菱重工長崎 13	19チーム参加大会で二度目の大会６連覇を20年ぶりに達成した親銀
65	27	16	三菱重工長崎 16	7-0	舛田グループ 2	二回戦で親和銀行を倒したTEAM橋口は準決勝で舛田グループに０－３
66	28	16	親和銀行 25	5-2	三菱重工長崎 14	親和銀行が三菱重工から覇権を奪回し25回目の優勝
67	29	19	親和銀行 26	2-0	JF長崎漁連野球部	Ａ級４チーム推薦出場大会で初の決勝進出した新規Ａ級の県漁連野球部
68	30	18	親和銀行 27	6-0	三菱重工長崎 15	２年ぶり18回目の親銀－重工の決勝戦対決は親銀が14勝目
69	元	18	親和銀行 28	2-0	三菱重工長崎 16	２年連続決勝戦で三菱重工を零封した親和銀行が近年11大会で10回の優勝
70	2	18				
71	3					